

## ■さいたま市市民活動サポートセンターフェスティバル

昨今の新型コロナウイルス感染症の流行を鑑み、今年度のフェスティバルはウェブ上で**オンラインフェスティバル**として開催することといたします。ホームページ・YouTube などを使用して、活動団体の紹介・発表などを行います。

**フェスティバル期間** 令和4年2月28日(月)～3月13日(日)

- 期間中のイベント**
- ・サポートセンターフェスティバル交流カフェ
  - ・市民活動法律相談事例発表会
  - ・サポートセンター情報の動画配信
  - ・キーワード集め などなど♪



## ■オンライン会議室お貸しいたします！

Web 会議サービス【Zoom ミーティング(プロ)】を使った「オンライン会議室」を無料で貸出いたします。

### ご利用の流れ

さいたま市市民活動サポートセンターにて、利用7日前の9時から利用前日の17時まで、ラウンジとオンライン会議室をセットでご予約ください。



当センターで会議室の設定後、ミーティング ID とパスコードをメールにてお知らせいたしますので、参加者にお伝えください。当日、ホスト担当者は当センターのラウンジでオンライン会議にご参加ください。

※ホスト用 PC の貸出もあります。

※詳しくはチラシやサポートセンターにお問合せください。

## ■助成金情報

### 公益信託武蔵野銀行みどりの基金 2022 年度助成金

**募集期間** 令和3年10月1日(金) から  
令和3年12月13日(月)

**助成内容** 1 給付先につき、必要金額の範囲内  
かつ100万円以下(1万円単位)

### 助成対象

埼玉県内の自然環境の保全及び創出に資する事業

- 1.自然環境の保全及び創出に資する事業
- 2.自然環境の保全及び創出のために必要と認められる不況啓発に関する事業
- 3.自然環境の保全及び創出活動を促進するために必要な調査研究

**【お問合せ】** 武蔵野銀行 広報・CSR グループ

TEL:048-641-6111

※最新の情報や詳細は、お問合せ先の応募要項を必ずご確認ください。

## 所在地

〒330-0055 埼玉県さいたま市浦和区東高砂町11番1号 コムナーレ9階

### 電車の場合

JR「浦和」駅下車、東口より徒歩1分

### バスの場合

「浦和駅東口」バス停下車、徒歩1分

「浦和駅西口」バス停下車の場合は、浦和駅東西連絡通路をご利用ください

### 自動車・バイクをご利用の場合

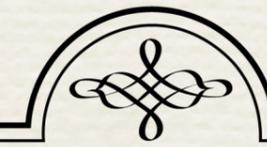
市民活動サポートセンター専用の駐車場はございません。近隣の有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。なお、当センターがあるビルの地下に、さいたま市営「浦和駅東口駐車場」がございます(有料)。

### 自転車をご利用の場合

市民活動サポートセンター専用の駐輪場はありません。近隣の有料駐輪場又は公共交通機関をご利用ください。なお、最寄りの駐輪場は、当センターがあるビルの地下2階にございます(有料)。



お問合せ さいたま市市民活動サポートセンター (受付時間 9時～21時30分) TEL:048-813-6400 FAX:048-887-0161



Saitama City Citizen Activity Support Center

# News Letter

さいたま市市民活動サポートセンター ニュースレター



## ■さいたま市市民活動サポートセンター 印刷作業室の利用について

市民活動団体の活動で使用するチラシやポスター、会議資料を印刷・作成するために、印刷作業室を利用することができます。(有料/一部無料機器あり) なお、印刷機器等については1週間前から事前予約も可能です。

### ○印刷機器の種類と料金【税込み】

名称	コピー機	モノクロ印刷機	高速カラープリンタ	大判プリンタ
種別	モノクロ/カラー	モノクロ	モノクロ/カラー	カラー
用紙	備え付け	持ち込み	持ち込み(販売あり)	備え付け
原稿	紙原稿/P C出力	紙原稿/P C出力	P C出力	P C出力
大量印刷	向いていない	向いている	向いている	向いていない
両面印刷	可	可(手動)	可	不可
サイズ	A 4/A 3/B 5/B 4	はがき~A 3	はがき~A 3	91.4cm 幅ロール紙
印刷方式	レーザープリンタ 直接印刷	製版インク方式 製版→印刷	インクジェット方式 直接印刷	インクジェット方式 直接印刷
特徴	少量の印刷やきれいにプリントしたい場合に便利	同じものを大量に印刷するとき便利	高速で、大量のカラー印刷が可能	横断幕、A 2~A 0までの大判プリントが可能
費用	モノクロ 10円/1面 カラー 40円/1面 ※モノクロ・カラー共に紙代含む	マスター(製版) 39円/原稿1面 プリント 1円/1面	13.5円/1面 ※モノクロ・カラー問わず	890円/60cm(長さ) ※紙代含む

### ○その他の機器(無料)

名称	丁合機	紙折り機	裁断機	製本機
説明	各給紙棚にセットした用紙を1枚ずつ取り、順番どおりの資料の束にします。	用紙を、2つ折り、4つ折り、片袖折りなどの形に取ります。(用紙最大積載高さ:46mmまで)	複数枚の紙をまとめて裁断します。(厚さ:15mmまで)	製本カバーにあらかじめ塗布された特殊接着剤を熱で溶かして書類や資料を製本します。

### ○注意事項

- ・印刷作業室の利用は、原則1団体2時間までです。
- ・用紙や製本カバーを販売しています。詳細はお問い合わせください。
- ・印刷作業室をご利用になる場合は、職員に必ずお声がけください。
- ・当センターはゴミ箱を設置しておりません。ゴミのお持ち帰りにご協力ください。

※これは令和3年11月15日時点での情報です。取り扱いが変更となる場合がありますので、ご注意ください。



## 市民活動サポートセンターで開催するイベント

### ■フードドライブの受付

フードドライブとは、家庭で余っている食品を集め、福祉施設等に寄付する活動です。



#### 集める食品

- ◆未開封であるもの
- ◆破損で中身が出ていないもの
- ◆賞味期限が明記され、2か月以上あるもの
- ◆常温保存が可能なもの(生鮮食品、冷凍食品は除く)

### ■クリスマス飾り de 活動紹介パネル展

クリスマス飾りで市民活動団体が活動内容を広くPRするパネル展を開催します。展示に併せて、併設したクリスマスツリーを皆さんの手で飾り付けるイベントも開催します。



**日時** 12月5日(日)～25日(土)

**会場** 市民活動サポートセンター ラウンジ

### ■市民活動の仲間とつながるさぽット交流カフェ

「コロナでも楽しく市民活動！」をテーマに、明るく話しやすい雰囲気の中で、少人数のグループで話し合う「サロン」形式でファシリテーターが進行します。若い方や話し合うのが苦手な方も必ず楽しめます。



**日時** 1月22日(土)

13:30～16:00(全1回)

**会場** 市民活動サポートセンター  
ラウンジ

**定員** 30名 **持ち物** 筆記用具

**ファシリテーター** ゴーサインファミリー 堀山康行氏、関根美帆氏

**申込方法** 電話・メールにて受付中(先着順)

### ■新型コロナウイルス対策

皆様に安心して施設をご利用いただくために、新型コロナウイルス対策を実施中です。

- ・エレベーターやトイレからの導線に消毒液を設置
- ・飛沫対策として受付カウンターにビニールカーテンを設置
- ・定期的に窓を開け換気や、施設や人の触れる手すりなどの消毒を実施
- ・各テーブルの距離を離し、ソーシャルディスタンスを確保
- ・施設内でのマスク着用依頼と、飲食は水分補給程度のみ制限



## 市民活動講座のための講座

### ①みんなの気持ちがグッと高まるミーティングの基本講座

ミーティングの基本や、オンラインでも活用できるミーティングのコツを事例から学びます。

**日時** 12月4日(土)14:00～16:30 全1回

**対象** NPO、市民活動をしている方、または市民活動を始めようと考えている方

**講師** NPO法人CRファクトリーコミュニティマネジメント  
認定インストラクター 高橋洋子氏

**定員** 15名 **持ち物** 筆記用具

### ②NPOでの活動経験などを聞いてみよう！NPOと学生生活のススメ

近い年頃のゲストによる活動体験談を聞き、同じ想いを持った仲間とつながり自分も活動してみませんか。

**日時** 2月8日(火)14:00～16:30 全1回

**対象** NPO、市民活動をしている方、または市民活動に興味関心がある学生及び20代の方

**講師** NPO法人アクションポータル横浜代表理事 高城芳之氏

**定員** 15名 **持ち物** 筆記用具

### ○講座の共通事項

**会場** 市民活動サポートセンター ラウンジ

**申込方法** 市民活動サポートセンターで電話・メールにて受付中(メールの場合は講座名・氏名・電話番号・市民活動をしているかを本文に記載してください)

## 市民活動講座のための相談会

### ■法律相談

弁護士による市民活動についての無料相談を行います。

**日時** 12月～1月の木曜日(12月30日を除く)

▼15時～▼16時～▼17時～▼18時～

**対象** 市民活動団体 **定員** 各時間1団体

**申込方法** 当日直接サポートセンターにて受付(先着順)

### ■会計相談

公認会計士などによる市民活動団体の会計についての無料相談を行います。

**日時** ①12月17日(金) ②1月21日(金)

▼13時～▼14:15～▼15:30～

**対象** 市民活動団体 **定員** 各時間1団体

**会場** 市民活動サポートセンター ラウンジ

**申込開始** ①12月3日(金)～10日(金)

②1月7日(金)～14日(金)

**申込方法** 来館・電話・FAXにて、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・希望時間・相談内容をご連絡ください

## さいたま市で活動する市民活動団体に Interview

第3回目にご紹介する市民活動団体は、「フォトクラブ彩」です。この度は、事務局の田中さんにお話を伺いました。

### 「フォトクラブ彩」について教えてください。

▶「フォトクラブ彩」は2018年4月に発足し、5月に市民活動サポートセンター(以下「サポセン」と称する)に市民活動団体登録しました。現在は会長、副会長以下合計13名(男性10名・女性3名、殆どが後期高齢者)で活動を行っています。被写体に関する会としての統一した方針は無く、スナップ、風景、動物、花、接写、等々、会員それぞれが好きな分野の写真を撮って楽しんでいます。撮影機材にも制限はなく、現在ほとんどの会員がデジタル一眼カメラで撮影していますが、中には今でも中版のフィルムカメラを使っている会員もいます。会員の中には県展、市展、国展等々外部のコンテストでの入選・受賞者も多数います。

### 主な活動内容を教えてください。

▶会としての活動はA4に印刷した作品(一人当たり5～6枚)を持ち寄って月例会を中心に行っています。指導の先生を特にお願しているわけではなく、会員同士の合評会という形で運営しています。会場はサポセンのラウンジを借用しています。その他には、サポセンの多目的展示コーナーで年に一回展示会を開催し、また時に応じて撮影会も行っています。撮影会は会として行うというよりは、会員個人が「こんな面白い所を見つけたけれど、撮りに行かない？」という感じで誘い、興味を持った人が参加するといった形が多いです。

### さいたま市でおすすめの写真スポットはどこですか。

▶さいたま市は撮影スポットに恵まれていると思います。別所沼公園や見沼を始め多くの魅力的な自然が残っています。また各神社の例大祭、正月風景、新能や秋ヶ瀬公園の野焼き等も狙いどころです。

### 写真の魅力や楽しみ方を教えてください。

▶写真の魅力は誰でも手軽に始められることだと思います。それはデジタル化とスマホの普及で万人のものとなりました。シャッターを押せば何時でも、何処でも、誰にでも写真が撮れるようになりました。決定的瞬間をとらえた大傑作も不可能ではありません。

### 初心者の方でも上手く写真を撮るためのコツやヒントがあれば、教えていただけますか。

▶「上手く写真を撮る」ことよりも、「楽しく写真を撮る」ことを考えたら良いと思います。そしてたくさん撮ることです。デジカメで

すから何枚撮ってもタダです。たくさん撮った中から、「ウツ、これ面白い！」と思える写真を選びましょう。それから時間や天気のリズムを超えることです。晴れた昼間だけでなく、雨の日や、日の出、夕焼け、夜などは魅力的な写真を撮るチャンスです。でも一つだけ注意すること、それは被写体の「肖像権」に十分に配慮して撮影することです。

### コロナ禍での活動状況はいかがですか。

▶新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言等で、私達の活動も大きく影響を受けました。2019年6月に「フォトクラブ彩(さい)第1回彩(いろどり)写真展」と称して展示会を開催しましたが、2020年6月、2021年6月の展示会は中止せざるを得ず、また緊急事態宣言の合間を狙って何度か企画した展示会も中止することになりました。月例会も中止することが多くなったため、会員からの提案でインターネット例会を開催することになりました。例会開催連絡メールに「全員に返信」する形で自分の作品を添付して送ることにしました。これは大成功で、現在はサポセンでのリアル例会欠席者も参加できるよう、リアル例会とインターネット例会を並行して行うことを恒例としています。撮影も遠方に出かけることが難しくなり、各人が市内を始め近場で撮影対象を探す工夫をしました。中には全て自宅から徒歩10分以内の所で撮影したという作品を例会に持参した会員もいます。また自宅で身近にある物を組み合わせた物を接写(近接撮影)して異次元の世界を表現した会員もいます。

### 今後の活動の目標を教えてください。

▶コロナ禍を再拡大させないという条件付きですが、コロナ禍で出来なかったことを行うことが当面の目標になります。好きな時に好きな場所に撮影に行けることが私達にとって一番嬉しいことであり、高齢者にとって一番の健康法でもあります。そして第2回目の展示会を開催すること。年に1回の展示会は「フォトクラブ彩」としての成果の発表の場であり、一つのけじめとして早期に実現したいことです。また会の運営としては合評会から脱して講師を迎えることを新たに指向しています。

【団体情報】フォトクラブ彩 事務局 田中  
※新規会員募集を行っていないため、団体連絡先は非公開とさせていただきます。